

G

2020-2021 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

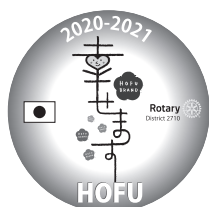
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



Contents

- ガバナー挨拶…………… P02
- 基本的教育と識字率向上月間…………… P03
- ガバナー補佐就任のご挨拶
 - G1～G3…………… P04
 - G4～G6…………… P05
 - G7～G9…………… P06
 - G10～G12…………… P07

- 第1回諮問委員会報告…………… P08
- 特別コラム…………… P09
- 会員増減と出席率…………… P10
- 新会員紹介…………… P11
- 地区大会PR／編集後記…………… P12





空へ若竹のなやみなし

国際ロータリー第2710地区
2020-21年度ガバナー

脇 正典



若竹が空に向かって真っ直ぐに伸びている様子をうたっています。山頭火の句です。若竹に対し、悩み多き自分とはいう自嘲が込められていると思います。若い人は自分の夢や目標に向かって努力し、ぐんぐん成長していきます。私たちは若い人達の応援団として、時には悩んでいる青少年を鼓舞激励し、夢の実現を後押ししましょう。ロータリーは高校生の青少年交換プログラムや、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、さらには米山奨学生支援のプログラムを持っています。最近ロータリーの青少年への財政支援が伸び悩んでいます。皆様の一層のご協力をお願いします。

今月は基本的教育・識字率向上月間です。「本当の学力」について別稿を書きましたのでご覧ください。

7月から公式訪問が始まりました。13日の福山RCを皮切りに、14日に宇部西RC、15日広島稜北・広島安佐RC合同例会、16日萩RC、17日山口南RC、20日広島中央RC、21日徳山・周南西RC合同例会、22日岩国西・岩国中央RC合同例会と続きました。3ヶ所で合同例会を行っていただきました。当初東京オリンピックが開催される予定だったので、その間の公式訪問を外していました。その分8月・9月にしわ寄せがきました。8月11日に長門、12日に福山東、福山Eクラブ、18日柳井、19日山口、20日広島西、21日広島城南、23日府中・鞆の浦合同例会、24日広島東南、25日三原・瀬戸田合同例会、27日呉、28日福山北、31日松永・福山赤坂合同例会とあります。

4・5・6月に行ったガバナーエレクトを囲む会では、ガバナー方針をお伝えすると同時に質疑応答をしました。その中で例会の持ち方、米山奨学会の目的等の質問がありました。RIの多様性を認める方針から、例会はクラブ理事会で決めれば自由であることをお伝えしました。米山奨学会については、以前より中国にかたよっているのではという疑問があったようですが、同一国籍の学生の割合は40パーセントを切るように委員会で決めています。中国は優秀な学生が多いので忍びないところもあります。将来日本と自国の架け橋になってくれる人材を選考しています。それよりも修学困難な学生を援助したらというご意見もありましたが、そういった奨学金は他

の団体で行っています。ロータリーはカウンセラー制度もあり、親日になっていただき、二つの国の橋渡し役を担っている頂けることを願って米山奨学会があることをお答えしました。

7月1日にガバナー会議がありました。例年通りなら東京で3日間ある予定でしたが、コロナ禍のため、Webでの会議となりました。ガバナー会代表は恒例で、議長は東京、副議長は大阪から選出されました。予算・決算、行事予定、規約と審議され、弁護士のガバナーの方から、若干の字句の修正が出されましたが、原案通り承認されました。自由討論ではやはりコロナ禍で中止や延期になった会合や公式訪問の在り方が話題になりました。2710地区はPETS・地区協とも冊子の配布でしたが、都会の方はオンライン化が進んでいるせいか、動画配信やWebでの会議が行われていました。

防府RCでは、アメリカ合衆国ミシガン州モンロー市と姉妹ロータリークラブを締結しました。本来なら桜の満開を見たいというモンロー側の意向で3月29日の家族花見例会で調印式を行う予定でしたが、残念ながら実現しませんでした。そこでオンラインによる調印を行いました。時差の関係で6月23日にこちらは8:30、モンローは前日の19:30に調印しました。画面に現れた顔にお互いやあ!と手をふりました。調印書もすぐに双方に送られ、なんと便利な時代になったと思いました。これからのロータリー活動に使えると感じました。そもそもこの交流は南園PGが創始された結びつきにより両市の姉妹都市に発展しました。昨年25周年を迎えました。毎年双方5名の高校生交流を継続しています。お互いに顔なじみですので、親戚の家に行かせるような気持ちで高校生を送りだせます。

公式訪問は予定通りに実施しますが、新型コロナウイルスの第2波・第3波が来るかもしれませんので、動画を作成しています。無事に収束し動画を使わないで済むことを願っています。皆様のご協力をお願いいたします。

本当の学力とは

国際ロータリー第2710地区
2020-21年度ガバナー

脇 正典

ノーベル経済学賞を受賞されたシカゴ大学のヘックマン教授が、良質な幼児教育を受けた子は学力が向上し、生涯収入が多くなることを123人の40年にわたる追跡調査の科学的根拠を示して証明しました。今まで学力といえば、IQや学力テストの認知能力と思われていましたが、非認知能力が重要であると提示したものです。非認知能力とは、デジタル化できない健康・しつけ・誠実さ・社交性・好奇心・忍耐強さ等の力です。自制心・やり抜く力といっても良いと思います(中室牧子『「学力」の経済学』)。

幼児教育については、「三つ子の魂百まで」と言葉では言われていましたが、日本では幼児に対する財政支出が先進国の中で少ないものでした。ヘックマンの主張を受け入れ、ここ2・3年で財政支出が向上しました。生産性の向上、失業給付の減少に繋がる等日本ではお金でいわれるとすぐ納得するようです。非認知能力は生きる力です。待機児童問題で保育所の増加が行われていますが、良質な幼児教育に対する投資でなければなりません。今年度から非認知能力を重視するように小学校の学習指導要領が改訂され、順次中学校・高等学校の指導要領が改訂されます。しかし、コロナ禍でオンライン学習等の認知能力の学習はできませんが、集って身につく非認知能力は足踏みです。非認知能力が向上した子は生涯収入が増えるだけでなく、反社会的な行動の確率が低くなっています。

ロータリアンを見ますと、非認知能力が高い人が多いと思います。テストの1点・2点という認知能力に一喜一憂するよりも非認知能力を磨いた学力が重要です。

今月は基本的教育・識字率向上月間です。今でも教育の基本は読み書きそろばんです。算盤はコンピューターになりました。日本では読み書きできない人はほとんどいませんが、世界には読み書きできない人が多くいます。SDGsの17の項目の中に識字教育が入っています。SDGsは「持続可能な開発目標」ですが、目標達成のために必要な意識・行動の変化をもたらすための学びです。2005年にヨハネスブルグで日本が提唱したESD(持続可能な開発教育)が10年経過した後にSDGsが発足しました。

日本ユネスコ協会連盟は「世界寺子屋運動」を展開しています。1989年から30年間にアフガニスタン・ミャンマー・

カンボジア・バングラデシュ・ラオス・パキスタン・ベトナム等の44か国に532校の学校を作り、131万人の人に学びの場を提供してきました。現在も継続しています。資金として書き損じはがきを収集して換金しています。是非ご協力いただきたいと思います。

日本の識字率が高い訳ですが、江戸時代に寺子屋・私塾・藩校が整備されていたおかげです。身分制の時代ですので、武士は気楽そうに見えますが、実は大変です。福山(広島県)の藩校誠之館では「仕進法」が取り入れられていました。藩士の子弟が文武の能力を身に付けて考試に合格すれば、一定の俸禄・扶持米を支給されるというものです(『広島県の歴史』)。長府藩(山口県下関市)の藩校敬業館では、15歳までに文武の修行をし、文芸か武芸の一科目を選択し、試験に合格しない者は、嫡子は廃嫡、次三男は他家への養子を認めないという厳しいものでした。学校は正月14日が始業で、毎月1・15・28日が休み、7月は休みで12月20日が終業でした。現在の学校より登校日が多いようです(『下関市史』)。

幕府の学校昌平坂学問所も同様であったといわれています。家の存続に関わることでですから、子弟の教育には必死で、教育パパ・ママがいたことと思われます。

教育は藩校だけではなく、私塾でも行われていました。各地の有名な学者の下で学ぶ遊学も盛んでした。文化文政年間神辺(福山市)にあった菅茶山の塾「廉塾」には計330人余の門弟が学んでいました。白河楽翁(松平定信)の侍医であった南部伯民も一時ここで学び、三田尻(防府市)で医術を教えていました。伯民の友人である台道(防府市)の庄屋上田堂山は当時の文人ネットワークの核でした。茶山とも知り合いで、一時廉塾の教授であった頼山陽も堂山の家に立ち寄りました。下関では広江殿峰が有名でした。師を求めて学ぶ遊学は藩でも奨励されていました。通信教育も盛んで、堂山の娘は茶山や山陽に添削を受けていました(脇正典『日本近世の藩社会』)。

教育が世界の未来を作ります。自由と平和を求める人々が世界の永続に貢献します。子どもが世界の未来を担うのです。今月は基本的教育・識字率向上月間です。



国際ロータリー第2710地区 2020-21年度 ガバナー補佐就任のご挨拶



2020-21年度G1のガバナー補佐を拝命いたしました下関中央RCの高木です。新型コロナの影響により、事前研修のRLI研修・PETS&地区研修セミナー、地区研修・協議会が中止となり、ガバナー補佐としての心構えを身に着けることなくスタートいたしました。手探りの私にとって、G1の会長・幹事の皆さんのやる気と団結力の強さは大きな支えであり大変頼もしく思っております。昨年度から引き継いだ市内5つの基幹病院への「フェイスシールド寄贈事業」の取り組み、G1（6クラブ）で、日本RC

創立100周年の記念事業「チャリティーゴルフコンペの開催、及び共同奉仕清掃活動の実施」を今年度初の試みとして行いたいと思っております。またG1の6クラブ中4クラブが地区補助金活動に取り組む予定です。ガバナー公式訪問においては、長門RCは単独開催となりますが下関の5RCは共同開催となります。各クラブに割ける時間は限られますが、内容の詰まった充実したものになりたいと考えております。波乱含みの1年ですが、地区目標の設定の援助や各クラブの活動状況をしっかりと把握し報告する等、ガバナー補佐の責務を果たしたいと思います。脇ガバナーをはじめ多くの会員の皆様の協力を得ながら取り組んでまいります。よろしくお願い致します。



国際ロータリー第2710地区2020-21年度グループ2を担当致します宇部ロータリークラブ所属の金子正己と申します。私の担当は、グループ2（萩、萩東、美祢、小野田、宇部西、宇部東、宇部）の7クラブです。ガバナー補佐としての役割は、地区とクラブを繋ぐ事を主として、ガバナーを援助する事によって、担当するグループ内の効果的な運営をサポートいたします。また地区リーダーとして、ガバナーとクラブとの連携の要として、公式訪問、地区研修、協議会、IMなどに出席及び取組の推進を図ってまいりたいと思っております。2020-21年度RI会長ホルガー・クナーク会長のテーマは、『ロータリーは機会の扉を開く』とされ、新しい出会い、そ

の人達にロータリーを楽しんでもらうことは、私たち自身にとっても楽しみであ。このことを忘れてはなりません。私たちは、お互いの付き合いを楽しみながら様々な活動で充実した時間を過ごしています。このような楽しい経験を生かす必要があると申されています。そして、国際ロータリー第2710地区脇正典ガバナーはガバナー信条を『不易流行』～楽しくなくてはロータリーではない～とされました。今年度は、スタートにあたり、コロナウイルス感染症の関係で、PETS、地区研修・協議会が中止になりまして、脇ガバナーには、皆様にお伝えしておきたい事も沢山あったと思いますが、時間が取れず心苦しい思いですが、ガバナー補佐として、しっかりサポートしてまいりますので、一年間ご協力の程よろしくお願い致します。各クラブが楽しく活気に満ちたロータリー活動になります様、心より祈念申し上げ就任のご挨拶とさせていただきます。



2020-21年度のガバナー補佐を仰せつかりました。防府南ロータリークラブの山本と申します。同じグループ3の脇ガバナーのもと、微力ではありますが、少しでもお役にたてればと思っています。「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）」に世界が振り回される今の状況を予想できた方はおられなかったのではないのでしょうか。このコロナ禍で、周知の通り、PETSやRLI、IMが相次いで中止となり、例会も休会にせざるを得なくなりました。

十分な準備もできないまま新年度を迎え、少なからず戸惑いもありますが何とか大役を全うできるよう頑張っていきたいと思っています。RI会長テーマは「ロータリーは機会の扉を開く」、これを受けてのガバナー信条は「不易流行～」です。「楽しくなければロータリーではない」というサブテーマがついています。職業奉仕や親睦といった根幹は変えられませんが、コロナ禍の前後で、ロータリー在り方そのものが必然的に変わっていく、変わらなければならないのではとも思います。この一年間、絆と親睦を深め、共に楽しみ喜び合えるように努めてまいりますので、ご指導とご協力をなにとぞよろしくお願い申し上げます。



2020-21年度ホルガー・クナークRI会長のテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。第2710地区脇正典ガバナーのテーマは「不易流行～楽しくなくてはロータリーではない～」です。不易は易わからないこと・変えてはいけないことです。それはロータリーでは、職業倫理、寄付の文化、親睦、家族の大切さです、と云われています。この脇正典ガバナーのご指導を原点として、第4グループ各クラブ会長の方針をご紹介します。・徳山RC 戸倉茂雄会長

ー「原点回帰」友情と奉仕の「わ」を広げよう
・周南西RC 檜垣康彦会長
ー「コロナに負けるな、私たちは今何を？取り戻そう日常」
「より豊かな親睦を図り、ロータリーを楽しみましょう」
・光RC 吉井幸雄会長
ー「感謝の気持ちを持って奉仕しよう」
・徳山セントラルRC 金織平浩会長
ー「未来に向け、新たな一歩を開こう」
・徳山東RC 加茂孝会長
ー「my-RCを見直そう」
ー奉仕プロジェクトの歴史と未来を考えるー
各クラブの会長・幹事、会員の皆様の活動が実り多き年になりますようサポートさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



グループ5のガバナー補佐に就任いたしました。岩国中央RCの中村義行です。どうぞよろしくお願い致します。1964年、東京オリンピックの年に生まれ「今年が2度目のオリンピック」と楽しみにしていたのですが残念でなりません。RCには、平成6（1994）年3月、29才で入会、26年が経ちました。2015年、東ガバナーの時51才でクラブの会長をさせていただきました。2017年にはクラブより初となる、藤中ガバナーを輩出し、地区大会も開催させていただきました。その節は大変お世話になりました。改めて感謝申

し上げます。そして今年度、56才でガバナー補佐となり、私のロータリー生活は「休む間がない」というのが率直な感想です。ロータリアンは、日頃の心構え、倫理・道徳、行動が大切と思っています。ガバナー補佐の役割は、グループ内の各クラブと頻りに接触し、良いところは他クラブへ情報提供し、困っている点は「地区内で似たような問題点をこうして解決した、対処した」という情報を速やかにお伝えしていく事。そして、何よりも脇ガバナーが活動しやすい環境を整えていく事、と認識しています。「脇ガバナーには直接言いにくいけど、中村ガバナー補佐には言える。」そんなガバナー補佐でありたいと思っていますので、お気軽に何でもお申し付けください。



本年度グループ6のガバナー補佐を務めさせていただきます大竹ロータリークラブの田中美宇です。昨年10月の第1回ガバナー補佐会議より活動が始まりRLIパート1までは順調に進んでいましたが、今年の2月頃より新型コロナウイルスの急速な感染拡大が始まり、私達の生活・仕事・ロータリー活動へと甚大な影響を及ぼしました。その結果、ロータリーの研修会・協議会等の集いが全てキャンセルとなり今後が心配されましたが、その後コロナ感染症も落ち着き始め、5月中旬には緊急事態宣言が解除され、

7月からの新年度が無事開始されることとなりました。そしてグループ内のクラブ訪問が始まり、やっとガバナー補佐の活動が再開となりました。本年度脇ガバナーの信条「不易流行」「楽しくなければロータリーではない」を実践していくため、ガバナーとクラブを支援し、皆さまと共に楽しいロータリー活動を心がけて、橋渡し役であるガバナー補佐の務めを果たして参りたいと思います。今後も新型コロナウイルスの影響がどうなるかわかりませんが、感染対策を十分とり状況の許す限り地道に目標に向けて進んでいきたいと思っています。一年間皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願いします。



RLIがパート1で中止となり、PETSと地区研修・協議会も開催出来ず、AG会議は2回、学習途上のまま新年度に突入、ガバナー公式訪問も始まりました。もともとロータリー活動には熱心とは言えない会員でしたが、ロータリーのワナにはまり今回のお役を務めさせていただく事となりました。お引受けした以上、皆様にご迷惑をお掛けしない様、ただひたすらに時が経過するのを待ちます。ロータリーとは会員になってもなかなかその本質を掴むことが容易ではなく、ロータリー関係者以外から見ると更にどんな団体

なのか想像する事は難しいと思えます。我々の活動が会員以外に理解されることは重要な事です。“隠匿の徳”という言葉がある様に、人にヒケラカス事無く、ひたすら徳を積んで行く事が日本人の美德とも言えます。然しながら、今年度脇ガバナーは、方針“不易流行”の中の一つに“他団体との連携”を挙げられており、ロータリー活動の一層の発展や効果を求められるとされています。これから推し量ってもロータリー内外の“存在理解度”の向上は、必要かつ重要であると思えます。一年間という期間で、ましては浅学菲才の不肖私に何が出来るといわれるでしょうか。所属クラブの皆様や、地区関係の皆様のご指導を賜り、全うしていきたいと考えますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



本年度グループ8のガバナー補佐を仰せつかりました 南 利次です。

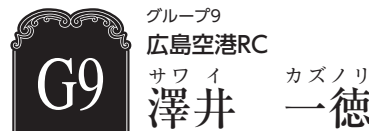
昨年10月第1回ガバナー補佐会議から始まり、11月のRLIディスカッションリーダー研修、1月の分科会パート1でのDLを経験後、この度の新型コロナウイルス感染症によりその後のRLI、又地区のPETS等の行事が中止の事態になり、多くの制約の中に新年度を迎えることになりました。各クラブの皆様も例会の中止も余儀なくされました。6月下旬より3密を配慮しての再開でご苦勞の多いことでした。今後はこの変容の中にロータリー活動を続けていくことが求めら

れます。

今年度脇正典ガバナーは信条として「不易流行」を掲げられ、職業倫理として、ロータリー道、積善余慶、忘己利他などを列記されました。日本の伝統文化を見事に継承、ロータリー規範を示され貴重な指摘と受け取っています。

一昨年のRI規定審議会での決議、またこの度のコロナ禍で、今期は改めてロータリー活動を見直す大切な機会になるのではと身の引き締まる想いです。

これから各クラブを訪問、クラブの会長、幹事、事務局、多くの会員の皆さまにご協力をいただくことが多々あると思います。補佐幹事と共にガバナー補佐として、ガバナーと連携しながらクラブ運営のサポートに努力していく所存です。皆様のご指導、ご支援のほど宜しくお願い致します。



2020-21年度、グループ9ガバナー補佐を担当します広島空港ロータリークラブの澤井一徳です。少数クラブの為、会長職を2度務めた期間を含めて14年のロータリー歴ではありますが、温かいクラブに支えて頂き、今回の大役を務めさせていただくこととなりました。

今年度、RI会長ホルガー・クナーク氏の「ロータリーは機会の扉を開く」というテーマのもと、また、脇正典ガバナーは、「不易流行～楽しくなくてはロータリーではない～」と信条を掲げられ、ロータリーの原点を確かめ柔軟性をもって

活動することを推奨されました。つまり、このコロナ禍にあって「易わないこと、変えてはいけないこと、今の時代に合わせて変えること」をクラブごとの特性を活かして的確に判断し、未来永続的にロータリー活動の輪を広げていこうというものです。

グループ9の7クラブは、大小はありますが、それぞれ輝かしい歴史と伝統、特徴があります。私は1年間を通じ、各クラブが明るく楽しいクラブ運営がなされるよう、また、地区と各クラブのより良い懸け橋となれるよう、精一杯尽力してまいります。

最後に、「楽しいなかでも厳しさが、厳しいなかでも優しさがあるロータリー活動」をグループ9全体で盛り上げていきたいと思いますので、皆様のご支援を宜しくお願い致します。



2020-21年度グループ10ガバナー補佐を拝命しました本田祐二と申します。今年度のボルガー・クナークRI会長は、Rotary Opens Opportunities（ロータリーは機会の扉を開く）をテーマとされ、「ロータリーはあらゆる機会を提供しています。奉仕の機会、リーダーシップの機会、世界を旅する機会、生涯続く友情の絆を築く機会、新しい会員を受け入れる機会等々」を挙げられています。

私の今の心境に最もフィットする言葉です。私自身、大役をお引き受けし、いくつかの扉がすでに開き、更に、この1

年で沢山の扉が開かれることでしょう。今から楽しみにしています。

また、脇正典ガバナーは、「不易流行」～楽しくなくてはロータリーではない～を信条に掲げられております。「易わないこと・変えてはいけないこと」と「時代に合わせて変わる」こと、ウィズコロナの今、本質を突いたこの信条を、多くの会員のみなさまと共にロータリーを楽しみながら、考えて参りたいと思います。

2ヶ月前の7月号に、1年を終えられました各ガバナー補佐のご挨拶を拝読しました。みなさま、やり終えた充実した言葉が、印象的でした。そのような1年間にして参りたいと思います。みなさま、どうぞ宜しくお願い致します。



2020-21年度グループ11のガバナー補佐を務めさせていただきます、福山赤坂ロータリークラブの谷口宏樹です。本年度の脇正典ガバナーは「不易流行」を信条に掲げられ、それぞれのクラブが、変えてはいけないことと時代に合わせて変わることをしっかりと吟味する、そして、その事を会員全員で共有し、主体的に活動していくことがロータリーの価値を高めることに繋がると発信されています。今、まさに新型コロナウイルス感染拡大という危機的状況の中で、それぞれのクラブが「不易流行」を胸に、ロータ

リーの新しい活動スタイルを模索されていることと存じます。そのような状況の中、微力ではありますが、地区との調整、情報提供をしっかりと行うことで、少しでもその後押しができるよう精一杯努めさせていただきますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、来年3月には福山丸之内ロータリークラブさんと初めてのコンビでグループ10・11合同インターシティ・ミーティングを開催させていただきます。両クラブ共に1996年創立と若いクラブではありますが、元気で負けなようなIMにしてみたいと思いますので、グループ10・11の会員の皆様のご協力を重ねてお願い申し上げます。



本年度グループ12のガバナー補佐を務めさせていただきます、三次中央の中島諭です。

私の前には、まだ先輩の会員の方お2人居られるので、思ってもいませんでしたが、“はい”“承知しました”1本の電話で決まってしまいました。

そして、スタートした直後にコロナ感染騒動、ハワイ世界大会、地区研修・協議会を始め10数回の行事、勉強会等が中止や延期になりました。その中、個人的に一番残念でしたのが2710地区と姉妹縁組をしています韓国3690地

区の、地区大会の連続出席が15年で途切れた事と、毎年恒例「ガバナーエレクトを囲む会」をグループ12だけが開催されなかった事です。

6月からすでに各クラブへの補佐訪問が始まっています。ガバナーとクラブとのパイプ役をしっかりと務め、充実したクラブ運営のお手伝いをさせていただきます。

不安ばかりですが、脇ガバナーを始め多く皆さんとの出会いを楽しみに、頑張っていきますので1年間よろしくお願いします。



第1回諮問委員会報告

国際ロータリー第2710地区
2020-21年度 地区代表幹事

松原 博幸



脇ガバナー年度第1回地区諮問委員会が7月7日（火）14時よりホテルグランヴィア広島にて開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のなか、また前日より九州北部及び広島県を中心とした中国地方に大雨特別警報の発令中、15名のパストガバナー、脇ガバナー、杉川エレクト、石川ノミニ、平地直前年度代表幹事、日下前年度会計長、佐々木次年度代表幹事、山下次年度会計長の 総勢25名の出席がありました。ご出席のパストガバナーの皆様方も新型コロナウイルス関連の為、今回は昨年12月の諮問委員会開催以来、久々のお顔合わせにてご出席が多く見られました。

最初に、晝田直前パストガバナーより次のような報告がなされました。

(1) 会員の動向について

2019年7月期首会員数 3,249名内女性会員172名
2020年5月末現在 3,257名内女性会員177名
37名減
いずれにせよ会員数に新型コロナウイルスが影響をし
てくるのではないかと危惧しているとの報告。

(2) ロータリー財団について

各クラブの寄付状況（全国・地区）の報告
また、地区補助金による新型コロナウイルスによる緊急支援報告
ポリオ寄付報告、2019-20年度DDF配分
グローバル補助金についての報告

(3) 米山記念奨学会について

寄付状況（2020年5月末現在）
全国・地区別・クラブ別寄付報告

(4) 各種表彰について（クラブの表彰・個人）

(5) ローターアクトクラブの賛助金について

呉ローターアクトクラブ2020年6月30日終結

(6) 決算見込金額について

(7) 新型コロナウイルス関係報告

続いて脇ガバナーより地区運営について報告がなされました。

ガバナーの運営方針、公式訪問予定、地区大会概要、RYLAについて、RA、IA、RCC、プロバス、R財団奨学生、米山記念奨学生、地区補助金申請状況、地区大会延期及び新型コロナウイルス感染防止特別支援についての報告がありました。

続いて杉川ガバナーエレクトより報告があり、先ず2021-22年度国際ロータリー第2710地区担当者名簿（案）・地区主要日程（案）の説明があり、次年度地区内・各クラブに於いての新型コロナウイルスの渦中にどの様に対応しているのかを述べていただきました。

特別コラム

喫煙に関する最近の話題

国際ロータリー第2710地区 がん予防推進委員
藤村 欣吾(広島中央RC)



煙草が健康障害を起こすといわれてきたのは20世紀半ばからで、20世紀末にはアメリカで煙草による健康被害に対する訴訟が多く行われるようになった。2005年にはWHOによるたばこ規制枠条約が発効し、以来国際的に煙草による健康障害対策が盛んになってきた。

このように悪者扱いにされてきた煙草に我々が接するようになったきっかけは15世紀にコロンブスが”新大陸”アメリカを発見してからと考えられている。

煙草は本来南アメリカに自生するナス科の植物で今旬のナスの親戚らしい。煙草は南米の原住民たちが儀式などに際して習慣的に使っていたと記載されている。これに出会ったコロンブスを介してヨーロッパに広ぐ煙草の喫煙習慣が出来上がったと考えられている。喫煙はヨーロッパに持ち込まれた当初は、体に良くないとか、野蛮であるとかの批判を受けていたが、ある時フランス公使のニコは自分で栽培していた煙草を用いて貴族に供したところ、貴族の頭痛が治ったところから喫煙習慣が生まれたらしい。ちなみに「ニコチン」の名の由来はニコからといわれている。

日本に煙草が入ってきたのは16世紀江戸時代で、長崎市の教会ではじめて煙草が栽培されている。当時は刻み煙草をキセルで吸っており、時代劇でもよくみられるシーンである。

明治時代になって紙巻煙草が出始め、未成年者に対しては禁煙条例が定められている。この煙草史は厚労省の健康情報サイトからの抜粋であるが、現在日本の喫煙率は2018年時点で男性29%、女性8.1%、全体で17.8%と報告されている。約23年かけて男性の喫煙率は約20%減少している。我々2710地区での喫煙率は2018-19年度のがん予防推進委員会の調査では16.3%で全国平均より大幅に少なくながんと予防に取り組んだ会員の心意気を表している。本邦での喫煙傾向は国立がんセンターの報告によると喫煙率は年々減少し、1日20本以上の喫煙者（重度喫煙者）は男性12.1%、女性2.8%と減少する一方、軽度喫煙者（1日1-10本）が増加しているらしい。また最近出てきた加熱式煙草の使用者が男性30.6%、女性23.6%で、特に20-30歳の男性喫煙者の約50%が愛用している。しかし加熱式煙草は紙巻煙草と健康障害においてほとんど差がないとする結果が出されており、副流煙も相当発生し周囲への健康被害を起こす危

険性のあることが明らかになっている。

最近日本における“社会経済的要因による喫煙率の格差”に関する論文が「Journal of Epidemiology」に掲載された。2016年度の職業階層別喫煙率（25～64歳）は、男性の上級熟練労働者（管理職・専門職）では32.5%、女性では10.8%、非熟練労働者（生産工程従事者・運転従事者）では男性47.1%、女性18.7%で、非熟練労働者が上級熟練労働者に比しかなり喫煙率が高い。同時に調査された教育歴による喫煙率では、中学卒業者の男性では57.8%、女性34.7%、高校卒業者の男性43.9%、女性15.9%、大学卒業以上では、男性27.8%、女性5.6%と報告している。このことは職業階層、教育歴によって喫煙率は大きな差があり、この差は年々拡大しているらしい。すなわち喫煙の健康障害を考えるとこのままでは健康格差が拡大する懸念があると指摘している。特にこの傾向は若い世代に顕著で、日本を支える若者の喫煙による健康障害を減らさなければ我々の未来は心細くなる。そのためには小学校からの禁煙教育が必要であることが改めて強調される。

さて再び新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が増し始めている。今のところ重症者は少ないと報道されているが時間の問題かもしれない。COVID-19の重症化リスクに喫煙が明らかとなってきた。亡くなった有名芸能人もヘビースモーカーであつたらしい。実際中国の報告では喫煙経験者では非喫煙者に比し、重症化リスクは1.7倍、死亡リスクは3.2倍とされている。場所によっては喫煙者の重症化リスクは高齢者の重症化リスクを上回る。これを踏まえWHOも5月に喫煙をやめるように警告している。また喫煙は最近の喫煙事情から一か所に集まって喫煙することが多く「3密状態」になりやすく、喫煙時の呼吸活動によって感染リスクが高まる。これを踏まえ最近COVID-19対策の中に禁煙を盛り込み、レストラン、他飲食店、遊興施設での喫煙を禁止した項目を加えた提言がなされた。喫煙するなら換気の良いところで1人で行うべきであるが、この機会に禁煙者が増えることを期待したい。

余談であるが、煙草の葉に寄生し、ろ過しても伝染し斑点を作る病原体、今でいうウイルスは、「タバコモザイクウイルス」として初めて命名されたウイルスである。これも何かの因縁か???



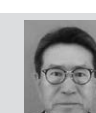
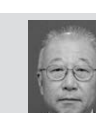
国際ロータリー第2710地区 2020-21年度会員増減・出席率(2020年7月度)

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月末日	内女性	入会	退会
1	長門	96.49	19	19	3	0	0
	下関	76.63	45	46	1	1	0
	下関中央	100.00	38	38	8	0	0
	下関東	80.75	56	57	3	1	0
	下関北	92.77	41	43	1	2	0
	下関西	91.61	32	31	0	0	1
計		89.71	231	234	16	4	1
2	萩	99.49	51	51	1	0	0
	萩東	97.92	25	25	0	0	0
	美祢	88.41	24	23	1	0	1
	小野田	87.50	40	40	2	0	0
	宇部	97.93	42	42	2	1	1
	宇部東	63.64	12	12	1	0	0
3	宇部西	92.15	48	48	3	0	0
	計	89.58	242	241	10	1	2
	防府	91.45	56	60	1	4	0
	防府北	100.00	23	23	3	0	0
	防府南	72.50	40	40	6	0	0
	山口	90.57	40	43	4	4	1
4	山口県央	86.12	27	26	1	0	1
	山口南	96.45	44	44	5	0	0
	計	89.52	230	236	20	8	2
	光	91.23	44	47	0	3	0
	周南西	100.00	54	56	6	3	1
	徳山	100.00	43	43	1	0	0
5	徳山セントラル	89.13	22	23	1	1	0
	徳山東	100.00	46	46	0	0	0
	計	96.07	209	215	8	7	1
	岩国	86.90	63	63	0	0	0
	岩国中央	94.44	38	38	3	0	0
	岩国西	93.34	60	60	4	0	0
6	柳井	100.00	31	32	3	1	0
	柳井西	100.00	22	25	4	3	0
	計	94.94	214	218	14	4	0
	広島	100.00	112	116	1	5	1
	広島安芸	100.00	44	44	3	0	0
	広島安佐	92.50	21	21	1	0	0
7	広島東	100.00	105	110	8	5	0
	広島北	98.00	98	102	0	4	0
	広島陵北	96.88	56	56	3	0	0
	大竹	85.71	31	31	0	0	0
	計	96.16	467	480	16	14	1

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月末日	内女性	入会	退会
7	広島中央	100.00	74	74	7	0	0
	広島廿日市	95.83	23	24	2	1	0
	広島城南	100.00	40	40	3	0	0
	広島南	100.00	84	85	0	1	0
	広島東南	100.00	96	99	14	3	0
	広島西南	100.00	71	70	3	0	1
8	広島西	100.00	86	86	3	0	0
	計	99.40	474	478	32	5	1
	江田島	81.25	18	18	0	0	0
	東広島	96.15	26	26	3	0	0
	東広島21	81.00	19	19	4	0	0
	呉	90.14	69	69	1	0	0
9	呉東	85.94	33	33	1	0	0
	呉南	90.06	56	56	1	0	0
	西条	100.00	33	33	2	0	0
	計	89.22	254	254	12	0	0
	広島空港	84.62	28	28	3	0	0
	因島	93.75	16	16	0	0	0
10	三原	90.48	57	57	0	0	0
	尾道	79.80	76	85	2	9	0
	尾道東	90.30	55	55	7	0	0
	瀬戸田	66.66	3	3	0	0	0
	竹原	96.08	18	17	3	0	1
	計	85.96	253	261	15	9	1
11	府中	95.00	25	25	2	0	0
	福山	93.75	83	83	0	0	0
	福山東	87.00	47	47	3	0	0
	福山丸之内	100.00	29	30	1	1	0
	鞆の浦	78.95	21	21	0	0	0
	福山REC2710※	80.77	13	13	2	0	0
12	計	89.25	218	219	8	1	0
	福山赤坂	95.83	52	52	5	0	0
	福山北	98.69	38	40	2	2	0
	福山南	85.10	52	56	2	4	0
	福山西	100.00	33	33	2	0	0
	松永	92.83	51	51	2	0	0
13	計	94.49	226	232	13	6	0
	吉舎	100.00	14	14	0	0	0
	三次	90.34	35	35	0	0	0
	三次中央	91.03	38	38	5	0	0
	庄原	94.23	32	32	4	1	1
	東城	89.99	18	18	1	0	0
計		93.12	137	137	10	1	1
第2710地区計		92.24	3155	3205	174	60	10

※正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」

新会員紹介

 並木 孝浩 下関 2020年6月1日 証券業	 佐藤 幹治 下関 2020年6月22日 生命保険	 峯岸 誠 下関 2020年7月13日 中央銀行	 山田 浩志 下関北 2020年7月28日 第2地方銀行	 渡邊 康弘 下関北 2020年7月28日 地方銀行	 歳弘 真悟 防府 2020年7月6日 調理機販売	 坪内 寿郎 防府 2020年7月13日 地方銀行	 新原 耕田 防府 2020年7月6日 タクシー業
 西村 淳 防府 2020年7月6日 観光事業	 藤井 博明 防府南 2020年8月6日 私立高校教育	 松本 圭 山口 2020年7月15日 百貨店	 中川 健一 山口 2020年7月15日 電気通信事業	 野津 交起 山口 2020年7月29日 電気工事	 青木 範人 山口 2020年7月29日 電気通信事業	 吉岡 章 光 2020年7月6日 配管機器販売	 多田尾 隆幸 光 2020年7月6日 廃棄物処理業
 藤本 司 光 2020年7月6日 商業銀行	 安中 利彦 周南西 2020年7月14日 海陸運送業	 徳永 光俊 周南西 2020年7月14日 商業銀行	 尾都野 一乃 周南西 2020年7月14日 内科医	 岩屋 孝詞 周南西 2020年8月4日 建設業	 西原 太 徳山 2020年6月11日 新聞発行	 藤田 徹 徳山セントラル 2020年7月13日 印刷	 岸 淳智 岩国西 2020年8月7日 商業銀行
 神崎 宣行 柳井西 2020年7月9日 普通銀行	 田村 晋也 柳井西 2020年7月30日 電力	 廣川 朋子 柳井西 2020年7月2日 生命保険	 望月 慎一 広島 2020年7月7日 電気機械製造	 吉野 孝士 広島 2020年7月7日 煙草配布	 川手 康司 広島 2020年7月7日 特殊銀行	 山野 雅彦 広島 2020年7月14日 生命保険	 金田 龍輔 広島 2020年7月14日 電子通信機器製造
 細原 武 広島東 2020年7月8日 不動産サービス	 柴 和利 広島東 2020年7月8日 生命保険	 田口 智 広島東 2020年7月8日 土木建築	 結城 範宗 広島東 2020年7月8日 車体検査業	 武岡 志郎 広島東 2020年7月22日 生命保険	 榎 太持 広島北 2020年7月9日 雑貨輸入卸	 石原 靖彦 広島北 2020年7月9日 ホテル	 松野 廣志 広島北 2020年7月9日 介護サービス
 川本 友和 広島北 2020年7月16日 建築防水工事	 江草 善行 広島廿日市 2020年7月6日 建材製造	 池田 勝彦 広島東南 2020年7月13日 輸入車販売	 吉村 康宏 広島東南 2020年7月13日 損害保険業	 狩野 義仁 広島東南 2020年7月20日 生命保険	 大畑 徳晃 福山丸之内 2020年7月1日 住宅建築	 山崎 喜洋 福山南 2020年7月2日 地方銀行	 有木 則文 福山南 2020年7月2日 外科医


八幡 正樹
 福山南
 2020年7月2日
 児童福祉事業


下川 哲生
 福山南
 2020年7月2日
 生命保険

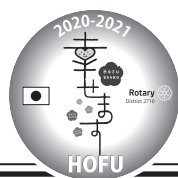

黒木 成光
 福山西
 2020年8月4日
 不動産仲介業

謹んで追悼の意を表します


 【ロータリー歴】
 1991-92年度 幹事
 2002-03年度 会長
 マルチプル・ボール・ハリス・フェロー
 第5回米山功労者 ベネファクター
 【職 業 分 類】産業機械製作
 2020年7月13日
 ご逝去(享年76歳)


 【ロータリー歴】
 2016-17年度、2017-18年度
 ロータリー財団委員会担当理事
 第1回米山功労者
 【職 業 分 類】不動産管理
 2020年8月5日
 ご逝去(享年69歳)

宇部RC 故 柴崎 正勝 殿 防府南RC 故 藤本 順子 殿



Rotary
District 2710



2020-2021

国際ロータリー第2710地区

地区大会 in防府

2021. 5.15(土)・16(日)

国際ロータリー第2710地区
2020-2021年度ガバナー 脇 正典

ホストクラブ 防府ロータリークラブ

1日目 5.15(土)

大会諸委員会、歓迎昼食会、会長幹事会、基調講演
RI会長代理ご夫妻歓迎晚餐会
日韓交流パーティー【防府グランドホテル】

2日目 5.16(日)

本会議、記念講演会「東京大学史料編纂所教授 本郷和人氏」【防府市公会堂】
大懇親会【ソルトアリーナ】

記念
講演



東京大学史料編纂所 教授

ほん ごう かず と
本郷 和人氏

編集後記

周防国分寺は、西暦741年(天平13年)、聖武天皇の勅願により、国ごとにおよそ60か所建てられた国分寺のひとつで、創建当初の境内に今も伽藍を残す、極めて珍しい寺院として知られています。境内地は国の史跡に指定されており、重要文化財の金堂に多くの仏像や宝物を有する歴史的価値の高い寺院です。

境内には百日紅の木が130本植えられており、金堂

に鎮座する御本尊・薬師如来のご利益で、災いや厄を“滑り落とす”という意味が込められています。

毎年11月に開催される「国分寺まつり」は、息災招福・家内安全などを祈願する祭事です。今年は三密を防ぐために中止するそうですが、新型コロナウイルス感染症の流行の長期化で不安が高まる中、あらためて疫病退散や息災を祈りたいと思います。 松田和彦